

# 東鍼同窓会だより

東洋鍼灸専門学校同窓会 2016年9月15日 発行 第10号

## 会 長 挨拶

仲秋の候、同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のことと存じます。

毎年、同窓会では4月29日（祝、昭和の日）に総会を開催しておりますが、残念ながら、出席される会員の皆様の数は少なく、役員をはじめごく少数の人間の意見で同窓会活動を進めているようで、心苦しく感じている次第です。同窓会活動につきまして、参加することが難しい方が多いとは存じますが、ご意見やご希望だけでもご連絡頂ければ幸いです。今年の総会に続く講演会では、伊藤瑞鳳先生（同窓会第6代会長）からビデオレターにてメッセージをいただき、その後、伊藤先生のお弟子さんでもある本校講師の齋藤鳳観先生にご講演をいただきました。総会とは異なり、学生さんも加わって100人を超す大人数で賑わいました。両先生には、改めて心より御礼申し上げます。

さて、来年の講演会には、長野式臨床研究会の長野康司先生にご講演をお願いしております。是非、会員の皆様には、総会、懇親会とともに、ご参加いただきたいと思います。また来年の総会では会長改選を予定しております。立候補者の受付等、詳細は本号に掲載しておりますので、多くの方が応募されることを期待しておりますので、よろしくお願い申し上げます。

最後に、会員の皆様におかれましては、ご健康に過ごされ、益々ご活躍されますこと、心よりご祈念申し上げます。

第15代同窓会長 風間正男

## 卒業後の進路（開業）

### 【～稲垣力先生～】 「稲垣屋鍼灸治療院」 H28年 鍼灸科夜間部卒業



今春鍼灸科を卒業し、6月に開院された稲垣力先生をお伺いしてきたので、レポートさせていただきます。

電車で京成成田駅まで行き、そこからバスに乗り替え約7分、「山口入口」で下車。千葉県成田市美郷台までやってきました。緑も多く、近くには、ショッピングモールがあります。このあたりには、病院も多いそうです。

バス停から少し歩くと、道路沿いにあるマンションにかかぎってあるタイ式マッサージ店の看板が目にはいります。その建物の2階に、稲垣先生の治療院「稲垣屋」があります。

玄関を入り、真っすぐ進むとリビングが広がります。テレビとテーブル、ソファにデスクが配置され、テーブルにメニュー表が置いてあります。テーブルのサイドに観葉植物が置かれ、カーテンを開けるとベランダにつながる大きな窓があり、明るい光も入ってくるので緊張感も和らぎます。

やわらかなソファに腰掛け、カルテを記入、問診へと進みます。メニュー表には、鍼灸治療だけでなく、ストレッチやテーピングも記載されていました。稲垣先生は、スポーツトレーナーの資格を活かした治療も行っています。

治療室は隣の部屋にあります。小窓がある棚にブリザーブドフラワーが飾られ、その後ろに卒業式で受賞

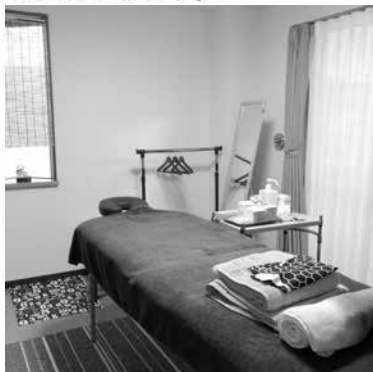
した実技賞のたてがありました。

パーテーションの裏で着替えができるように設置されていました。扉があるのに、なぜ？と聞くと、コンセントがあるため、扉が完全に閉まらないから、気になる人の為にと。

ブリザーブドフラワーもそうですが、稲垣先生は男性なので、特に女性患者への配慮が必要だと感じるとともに、細かな気遣いをする事で安心して治療を受けることができ、信頼へもつながっていくと思いました。

固定式のベッドで治療を行うのですが、少し高めなので、高齢者でも上がりやすいよう踏み台の準備もしていました。

ちなみに、ストレッチはベッドを移動し、マットを敷き行おうそうです。



「東鍼の先生方にもよく言われましたが、タオルはこだわったほうがよいとのアドバイスもあり、今治タオルを購入しました。患者さんは本当によく見えています（笑）お手洗いを清

潔に保つことにも当然気を使っています。」

登録や手続き以上に、物件探しが一番大変だと話しておられました。気に入った所が見つかった時は、先に契約されてしまい後悔しないようにと、これから開業を目指す人へ稲垣先生からのアドバイスがありました。家具の納入日や、備品については仕事をしながらは無理ですが、1週間あれば準備できるそうです。

集客のためにフェイスブック等のSNSを利用するのはよいと思いますが、注意点もあるそうです。”稲垣屋”で検索すると同じ名称の稲垣屋が出てくるのです。電話での問合せがあり、「社長お願いします。」…「はっ？」という事も。はじめは原因がわからなかったのですが、自分で検索

してみても初めて気付いたそうです(笑)

名刺やロゴのデザインに関しては、友人が協力してくれたそうです。サッカーファンの稲垣先生らしいロゴです。レシートにロゴが印字されていたのは感動でした(笑)

壁には少し大きめのカレンダーがあり、数字は入れ替えられるので、見やすくてよいなと思いました。

治療院はその人の個性が出るんだなと改めて感じました。患者視点でよく考えられた、リラックスできる環境でした。

どうして「稲垣屋」という名称にしたのか質問すると、「年をとっても続けていけるような名前にしたかった」と仰っておられました…「自分の店を持つ」という夢を抱いてから11年目にして叶える事が出来たそうです。現在の想いを大切に、患者さんから愛される治療院になるよう応援しています。

稲垣先生、取材と見学ありがとうございました。

鍼灸治療院 稲垣屋 フェイスブックページ

<https://www.facebook.com/Inagakiya/>

(インタビュー：神田 奈々)

## 【 ～宋順姫先生～ 】 Moran 鍼灸治療院（自宅開業）H28年 鍼灸科昼間部卒業

宋順姫(そん すに)先生の Moran 鍼灸治療院を訪問してきました。

まず、玄関でお出迎えしていただき、治療室に案内していただきました。清潔感に溢れた室内で、とてもリラックスできる空間でした。

五味子茶（ごみしちや）とおしぼりが出てきました。五臓六腑に浸み込む五味子茶。酸、苦、甘、辛、鹹の味があるそうですが、私は、酸、甘、鹹しかわかりませんでした。心と肺が弱っているのでしょうか？リラックスしたあとでお話を伺いました。



Q.なぜ、自宅開業を選ばれたのですか？

A.はじめは、全て初診の患者さんなので、患者さんを1日3人と決めていました。家事のことや、自分のコンディションのこともあり、まずは、知人の紹介や、地域のボランティア活動などで治療院を知っていただこうと考えました。

お店を構えると、家賃のこともあるので、1日3人というわけにはいきませんから、まずは自宅で始めることにしました。

近所には、私が学校に通っていることを知っている人が多かったので、卒業したら「いつ診てくれるの？」と言われ、急いで開業申請を出しました。開業日は4月12日です。

Q.患者さんの年齢層はどれくらいなのですか？

A.治療院の年齢層は、10歳～80歳位です。

女性の患者様だけを診させていただいています。



**Q.開業において、気を遣われていることはどんなことですか？**

**A.集客と自分の健康管理です。**

集客については、コンセプトとターゲットをどこに絞るかを検討しました。

地域密着型でひとりひとりに寄り添った治療を行っていきたくと思っています。治療院を知っていただこうと、地域の老人会でお灸教室をやらせていただいております。

毎月第4水曜日は、お灸教室の日で午前中は治療院、午後は集会所でお灸教室を開催しています。

今後は、耳の疾患を抱えたお子様に治療を行っていきたくと思っています。

私自身が片方の耳が難聴なので、そういう人の治療に携わっていきたくと思っています。

また、そのお子様のお母様方のケアも行っていきたいと考えています。

自分の健康について改めて意識しています。私の治療を待っている患者さんがいると思うと、私が病気になると代わりの人がいないんだというプレッシャーがあります。

そこで毎朝、ラジオ体操や、ヨガをしてセルフケアに努めています。

時々、学校の同級生に自宅治療院に来ていただいて、相対治療をしたりして健康維持を図っています。

**Q.治療で工夫されていることはありますか？**

**A.養生指導に力を入れています。**

患者様の生活スタイル、家庭環境などをしっかりヒアリングし、その患者様に合った指導をしています。患者さんのセルフケアがとても重要だと考えております。自宅でセルフケアをされてる患者さんは、治療効果が顕著に表れます。特にご自宅でのお灸を勧めめています。

子供が小さいので火を使うのが危ない、ご家族がお灸の匂いが苦手などの理由で、自宅でお灸が使えない患者様には、お灸以外で身体を温める方法やツボの刺激方法を指導しています。

艾の匂いが苦手な方には、煙の出ないお灸や、香りのするお灸を紹介しています。

気管支疾患の患者様には、煙の出ないお灸をお勧めしていますが、広範囲に身体を温める必要があったので考案した「ぬかもぐQ」というものをお勧めしています。

「ぬかもぐQ」とは、ぬか、玄米、塩をベースに作った温灸です。

電子レンジで温めて、患部に当てるだけで、ポカポカ温まります。眼、首、肩、腰、お腹どこに使用しても大丈夫です。10分から20分は温かさが持続するんです。

(私も試させていただきましたが、身体の芯から温まり、とても心地良かったです。)



実は、夏にはアイシングとしても、そのままアイピローとしても使えます。また患者着や、てい鍼を手作りました。

女性患者は、肌の露出が少なくてすむよう、普通の患者着をアレンジして肩、腹、腰、大腿部にチャックをつけて局所が開くようにしました。

腰痛の患者様の腹診の際に、チャックを開けれるだけで、腰を持ち上げることなくお腹が出せるように工夫したり、大腿側面にチャックを設けて、胆経ラインが違和感なくスムーズに触知できるようにする、など細かい工夫を加えています。

手作りのてい鍼については、自分に合った使いやすい鍼体のカーブを作りたくて、また患者様に合わせて、鍼先のとがり具合を調節したくて、自作しました。耳の疾患のお子さんに、お母様が自宅で治療できるようにと手作りの、てい鍼を差し上げたこともあったんですよ。

今回、Moran 鍼灸治療院にお伺いして、宋先生の細やかな心遣いと、患者さんお一人お一人を思う丁寧な思いやりを感じ、とても参考になりました。

Moran 鍼灸治療院  
ホームページ

<http://www.rlsm.bb4u.ne.jp/~moran/>

(インタビュー：榊 裕之)



## 卒業後の進路（臨床施設卒業研修）

猪：猪越 洋平先生（H28 あま指科夜間部卒）

大：大隅 豊先生（H28 あま指科夜間部卒）

神：神田 芽美先生（H28 あま指科夜間部卒）

（司会：後藤 健太郎）

司：卒業教育研修に参加されている方々にお話を伺いました。卒業研修ではどのようなことをされていますか？

大：奥住知子先生がメインで、部位別疾患に対する手技や鍼による治療を教えてもらっています。そのまま実践で活用できる内容です。

神：その他、特別講師（竹内廣尚校長・小野博子先生・石原克己先生・齋藤鳳観先生・大浦慈観先生）による特別授業もあります。  
在学中の授業に比べて、より実践的な内容を教えてもらっています。

猪：それぞれの先生の独自の診察・治療方法の他、各先生の治療に対する考え方や、患者さんとの向き合い方なども学ばせていただいています。

司：在学中との違いはどんなところですか？

大：小人数でより密度の濃い授業になっています。  
相対練習がベースになりますが、先生に直接指導していただける時間もしっかり確保されるので、自分の技術を短期的にレベルアップできる環境が整っています。  
また、治療家として手の感覚やその他の感覚の鍛え方なども教えてもらっています。  
在学中の授業ではなかったのも、すごく興味深いです。

神：週2日ですが、朝から夕方までたっぷり時間をかけて、一つの技術を練習できるので、しっかりアップができ、気が充実してきて実際の練習ができ、その復習をじっくりと繰り返せる時間が確保できるので、一つ一つの技術を確実に習得できています。

猪：全員が有資格者なので、休み時間など、教員の立ち合いがなくても相対練習ができることも、技術習得には大きなポイントだと思います。

また、在学中は国試のこともかなり気になっていましたが、今は技術の習得だけに集中できる環境が整っている点も大きなメリットです。

司：雰囲気はどんなかんじですか？

神：なごやかでとても楽しいですよ。

大：相対練習中は全員の集中力が高まり、心地よい緊張感の中で技を磨いています。

猪：研修生のほとんどが開業という具体的な目標を持っているので、技術習得に対する皆さんの本気度はかなり高い。全員の方向性が一致しているから相乗効果があります。

司：卒業研修には何を期待していますか？

猪：実際に臨床現場に立っておられる先生に直接ご指導いただけるのは、とても勉強になります。また各先生の臨床でのエピソードも聞けることもすごく大きいと思います。

大：患者さんを、自分一人で診察して、自分一人できちんと治療できるような治療家になるために十分な技術や人間性を磨ける場所だと思っています。

神：在学中はプールで泳ぐ練習をしているようなもので、資格を取って実際の患者さんを診るというのは、外海に一人で泳ぎ出すようなものです。  
でも、まだ一人で泳ぐ自信がないので、卒業研修を受けています。  
卒業研修は外海に出てはいるのですが、近くに泳ぐ方向や泳ぎ方を指導してくれる伴走がいるような状態だと思っています。  
1年後には、一人で自由に泳げる状態になりたいと思います。



司：在学生に向けて一言コメントを下さい。

猪：自分自身の体調管理できるようになっておくことが大切です。

勉強のストレスで睡眠不足や体調不良になりがちですが、自分の体調は自分で管理できるようにしておきましょう。

臨床に出ても、自分が不調だと、患者さんに良い治療は提供できません。体調管理が基本です。

大：将来、自分が治療家として、どういう風に生きていきたいのか？どういう人生を歩みたいのか？ということ、今のうちにしっかり考えておいてください。その為に今すべきことが自ずと見えてくると思います。

神：今は国試に向けてプレッシャーがあると思います。

本校には素晴らしい先生や先輩、そしてクラスメートが揃っています。勉強面・体調管理面などのアドバイスをたくさん受け、みなさんの力を借りながら、体に気を付けて頑張ってください。



## 卒業後の進路（治療院就職）

【～刈込英之先生～】 コリトレール(株) H25 鍼灸あんまマッサージ指圧科昼間部卒業

当校を3年前に卒業され、現在医学博士劉勇先生の治療院(コリトレールカレッタ汐留院)で活躍されている刈込英之先生に、お話を伺いました。

現在、コリトレールグループは、六本木、汐留、西新橋、渋谷、企業内鍼灸院(楽天)に店舗展開しており、新たな鍼灸院の開院も予定しています。

インタビューに伺った私も、今春卒業し、現在渋谷院にて研修中です。私の場合は、在学中から六本木ヒルズ内にあるリフレクソロジー店(フットラブ)で働きながら、夜間部に通っていました。

実践を通し学ぶ事ができたので、ご興味のある方はホームページを参考にしてください。



刈込先生の存在は在学中からお聞きしていましたが、今回、初めてお話しさせていただきました。

刈込先生は長身に寡黙な感じがして、時よりみせる優しい笑顔が印象的な先生でした。

Q. 東洋鍼灸専門学校に入学を決めた理由は何ですか。

A. 東洋医学の知識、技術を学び、国家資格を取得するためです。

振り返ってみると、家族の体調不良を改善したいことが一番の理由だったかもしれません。

入学前から接骨院等で働いていた為、マッサージ歴は10年以上になります。歌舞伎町のレンタルルームで深夜に施術を行いながら通学していました。



**Q. 劉先生の治療院で働くことを選んだ理由は？**

A. 東洋医学について、より深く学び、治療の幅を広げたかったからです。在学中に図書館で手にした劉先生の本に影響されました。卒業して1ヶ月は接骨院で勤務していましたが、東洋医学の知識を深めたいという、自分の目的と違うことに気づき、劉先生の治療院

への転職を決意しました。

**Q. 入社して大変だった事がありますか。**

A. 国家試験終了後、体力回復しないまま働いていたこともあり、満足のいく施術ができなかったことです。治療院の固定ベッドが低すぎて私の体型に合わず、腰に負担がかかり、慣れるまで辛かったです。東鍼校は、ベッドが可動式なので、自分に合わせた高さでの施術が可能です。固定式のベッドでも、自分の身体に負担がかからない施術の工夫も必要です。

**Q. 治療で失敗したことはありますか。**

A. 患者さんの閾値をつかめず、オーバードーズで、体調を悪化させてしまった事です。変化の出にくい患者さんに、いつもより多く鍼を刺したところ、症状の改善がみられたので、そのまま治療を続けた結果、逆に悪い反応がでてしまいました。

**Q. 「コリトレール」に入社して良かったと感じる事がありますか。**

A. 個室で自由な治療ができる事です。また、先程のオーバードーズの患者様の時、劉先生に助けられ、患者さんを無事に帰すことができました。何か起こった時でも、安心して治療できる環境

と仕事をしやすいようサポートしてくれるスタッフに救われています。

**Q. 現在までの3年間を振り返り、いかがでしたか。**

A. 最初の1年間は、マッサージ研修に始まり、受付等、院内業務中心の毎日でした。初めてマッサージに入った時にご指名をいただきましたが、不器用なので伸び悩んだ時期もありました。初めは治療効果を思ったように出すことが出来ず、歯がゆい思いもしました。だから、時間がかかりましたよ。

**Q. どんな鍼灸師を目指していますか。**

A. 深く治せることです。表面的な事だけでなく、深部をみて治せる鍼灸師を目指したいです。鍼灸師を続けていると、治せない患者さんに出会います。施術に自信と責任が持てるよう診断能力や知識を、深める必要があります。美容鍼で来院された患者さんに対して、キレイな人をよりキレイにする事以上に、体の中から治して真にキレイにする事を大切にしています。自律神経の乱れや、不妊治療等、色々な症状で来院された患者さん一人一人に向き合った治療をしたいと思っています。私は、建築デザインをしていた時期もあります。“建物をつくる”から、“身体をつくる”へ…両者は似ているところがあると思いました。

**Q. 在学生へメッセージをお願いします。**

A. 東鍼校は、素晴らしい先生方が実技指導を行ってくれるので、見て体感を通して学んで欲しいです。

「鍼は難しいけど、楽しいですよ。」荻込先生の言葉に励まされました。荻込先生、取材にご協力いただき、ありがとうございました。

コリとれーる カレッタ汐留院 ホームページ  
<http://www.liu-method.com/access/shiodome.html>  
(インタビュー：神田 奈々)

## 第五十三回 東鍼祭 テーマ「一灸入魂」

10月23日(日曜日)10時～15時開催 本館・実技棟於  
講演会：池田政一先生 テーマ：「古典鍼灸術 入門」10時半～14時半(休憩有)  
東洋鍼灸専門学校 第二校舎3階講堂



## 同窓会事業報告

平成 28 年 2 月 2 日 (火) 第 1 回同窓会役員会開催

平成 28 年 2 月 20 日 (土) 素霊先生墓前祭に参加

平成 28 年 3 月 20 日 (日) 「医黄集門」 No. 45 発刊、発送 450 名  
卒業式に参加、同窓会長賞を授与

平成 28 年 4 月 12 日 (火) 第 2 回同窓会役員会開催

平成 28 年 4 月 29 日 (金)

11:00~12:00 「相談役を交えての打ち合わせ」

橋本慎一、塚本此清、竹内廣尚、

天野寛敏、風間会長、種田副会長、千田副会長

13:00~14:00 同窓会総会

14:00~16:00 伊藤瑞鳳先生ビデオレター (20分) 公開

記念講演 鍼灸医術の深遠なる魅力

演者: 齋藤鳳観先生、古典鍼灸青鳳会会長

※講演内容は「医黄集門」に掲載します

17:00~ 懇親会

平成 28 年 7 月 5 日 (火) 第 3 回同窓会役員会開催

- ・立候補の届け出後に、提出物等必要な書類の案内を行い、「医黄集門」で公示をさせていただきます。

## 同窓会事務局からのお願い

※総会、講演会、懇親会への参加について

来年も、同窓会総会等は 4 月 29 日 (昭和の日) に開催する予定です。お待ちしております。

※会費の納入について

毎年の会費 3,000 円は貴重な活動資金として大切に活用させていただいております。会費未納の方に振込用紙を同封いたしましたので、ご協力をお願いいたします。

※熊本地震義援金募金について

同窓会総会で熊本地震義援金募金を募りました。

総額 17,825 円の義援金が集まりました。有難うございました。在校生、学校法人からの義援金とあわせまして、熊本県在住の被災者 10 名に見舞い文を添え現金書留で現金をお渡ししました。

## ☆大事なお知らせ「同窓会会長選挙 立候補受付」☆

- ・来年(平成 29 年度)4 月 29 日の同窓会総会にて、同窓会の会長選挙を行います。その立候補を受け付けます。

- ・立候補される方は、平成 29 年 1 月 10 日 (火) 正午 12:00 までに、同窓会事務局までご連絡ください。

同窓会事務局の連絡先は当誌最終 8P に記載されています。

- ・必要な連絡事項は、以下の 5 項目です。

- ① 氏名
- ② 生年月日
- ③ 卒業年度
- ④ 卒業学科
- ⑤ 連絡先(メールアドレスと電話番号)

- ・メールのタイトルに「同窓会会長選挙」と記入ください。  
郵送も受け付けます。



記念講演にて実技中の齋藤鳳観先生

## 【今年度の新任の専任教員をご紹介します(^^♪)】



お名前 : 赤瀬 賢二 (あかせ けんじ)  
担当科目 : 診断学・臨床医学総論  
趣味・特技: 読書・発声練習・ウォーキング指導



お名前 : 小林 亜由美 (こばやし あゆみ)  
担当科目 : 臨床実習・鍼灸学総合実技  
趣味・特技: 読書・散歩・料理

## 2017 年 4 月入学生募集

## 今後の入試日程

| 試験区分                   | 受験学科(いずれも昼・夜)        | 願書受付期間               | 選考日      |
|------------------------|----------------------|----------------------|----------|
| 社会人入試(第1回)             | 鍼灸科<br>鍼灸あん摩マッサージ指圧科 | 9/1(木)<br>～9/7(水)    | 9/11(日)  |
| 社会人入試(第2回)<br>高等学校推薦入試 | 鍼灸科<br>鍼灸あん摩マッサージ指圧科 | 10/3(月)<br>～10/12(水) | 10/16(日) |
| 一般入試(A日程)              | 鍼灸科<br>鍼灸あん摩マッサージ指圧科 | 11/1(火)<br>～11/9(水)  | 11/13(日) |
| 一般入試(B日程)              | 鍼灸科<br>鍼灸あん摩マッサージ指圧科 | 11/28(月)<br>～12/7(水) | 12/11(日) |
| 特別入試(第1回)              | 鍼灸科                  | 1/10(火)～1/18(水)      | 1/22(日)  |
| 特別入試(第2回)              |                      | 1/30(月)～2/8(水)       | 2/12(日)  |
| 特別入試(第3回)              |                      | 2/21(火)～3/1(水)       | 3/5(日)   |

## 受験生紹介制度のご案内

本校をよくご存知の卒業生の皆様から「志の高い入学希望者」をご紹介いただきたくご案内いたします。受験生や本校にご興味・ご関心のある方がいらっしゃいましたら下記担当までご連絡いただければ幸いです。ご紹介いただいた卒業生の皆様には受験確認後、本校から“お礼の品”をお送りさせていただきます。  
詳細は下記担当までお問い合わせください。

□入試事務局      03-3209-5436      info@toyoshinkyu.ac.jp

## オフィシャルサイト「卒業生開業治療院 MAP」無料掲載のご案内

2012 年よりオフィシャルサイトにて「卒業生開業治療院 MAP」を公開しています。卒業生の開業治療院を掲載することで、全国の治療院をお探しの方や「はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧」にご興味をお持ちの方々への良質な保健提供に寄与する所存です。今後さらに充実したコンテンツとすべく、より多くの治療院掲載を目指しております。開業された先生方からのご連絡をお待ちしています。

□お問い合わせ窓口      03-3209-5436      sotsugyo@toyoshinkyu.ac.jp

### 東洋鍼灸専門学校 同窓会だより 第 10 号

発行日：平成 28 年 9 月 15 日

発行者：東洋鍼灸専門学校同窓会

会長 風間 正男

編 集：「同窓会だより」編集委員

事務局：東洋鍼灸専門学校内

〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-4-4

TEL：03-3209-5436 FAX：03-3209-5569

E-Mail：dosokai@toyoshinkyu.ac.jp